

圧縮版指導計画について

WHAT? 圧縮版とは？

2 学年分の学習内容を 1 年間に圧縮して単元を構成し、2 年間で 2 回繰り返し指導するための指導計画です。本圧縮版は、同内容を扱いながらも学年ごとに程度を変えて指導する「同内容異程度」です。

複式学級における外国語指導は、2 学年の学習内容を A 年度と B 年度の 2 年分に配分し、両学年に同じ内容を同じ目標のもとに同程度指導する「A・B 年度方式」や、2 学年の児童に対して学年ごとの教科書に沿った指導をする「学年別指導（わたり）」などがありますが、前者は児童に負担がかかり、後者は指導者に負担がかかるなどの課題がありました。それを解決するための新たなアプローチとして「圧縮版」が開発されました。

WHY? どうして圧縮版が効果なの？

基礎的な内容を重点的に 2 回繰り返し学習することで、基本的な表現が定着しやすいことが分かってきました。また、4 月～3 月の 1 年間で、2 学年（5～6 年生）分の内容が指導できます。欠学年が出た場合でも、圧縮版で指導しておけば、欠学年の下学年でも圧縮版に基づいた指導が続けられます。

HOW? どうやって使うの？

本圧縮版年間指導計画は、初めて圧縮版で指導する方でも指導しやすいように、通常のものに比べて詳しく書かれています。また、1 単元の学習の流れが分かりやすいように単元ごとにまとめて書かれています。45 分の授業を、活動ごと（例：復習・活動 1～3）に区切りっており、各活動の指導のコツやアイデアも記載されています。

FOR WHOM? すべては児童のために…

本指導計画は教科書の全ての活動を網羅したものではありません。限られた時間内で効果的に基本の表現を定着させることを目標に、教科書の中から基本の活動を選び、必要に応じて指導の順番を入れ替えています。従って、各学校や児童の実態に応じて、活動を追加するなど適宜アレンジをしてください。すべては複式学級で学ぶ児童のために…の選択です。

本圧縮版指導計画例に関するご質問・ご意見等は、東京書籍英語編集部または作成者である三重大大学特任教授 大野恵理先生にお問い合わせください。

▶東京書籍株式会社 英語編集部 小学英语

お問い合わせフォーム https://www.tokyo-shoseki.co.jp/inquiry/company_textbook_contact

▶三重大大学 大野 恵理 特任教授 ono@edu.（末尾に mie-u.ac.jp を補う）